基幹公共交通の新たな名称について

令和8年11月25日
山梨トラム推進グループ

「富士トラム」の名称について、本県の基幹公共交通としての役割にふさわしい名称に変更するため、令和8年11月18日から同24日まで公募した結果、次のとおり決定しましたのでお知らせします。

その結果、今後の扱いについては次のとおりとします。

新名称

YAMANASHI e-LINE
（やまなしイーライン）

「富士トラム」は、富士山だけの交通手段ではなく、リニア新時代における本県の基幹公共交通ネットワークの骨格と位置付けています。この役割にふさわしい名称として「YAMANASHI e-LINE（やまなしイーライン）」を採用しました。

「e」に込めた意味

- e **eco** 環境
- e **electric** 電動
- e **evolution** 進化

「e」には、eco（環境）、electric（電動）、evolution（進化）などの意味を込めており、環境に配慮した次世代モビリティであるとともに、本県の未来を切り拓く新たな公共交通の姿を表現しています。

また、「LINE」は、富士山とリニア山梨県駅、さらには将来の県内主要拠点を結ぶ基幹公共交通ネットワークを表しています。

「富士トラム」の扱いについて

これまで、車両としての名称と路線としての名称を区分することなく「富士トラム」として扱ってきましたが、今回併せて次のとおり整理しました。

車両・モビリティそのものを指す場合	路線やネットワーク全体を指す場合
「富士トラム」	「YAMANASHI e-LINE」

と整理し、使い分けていきます。